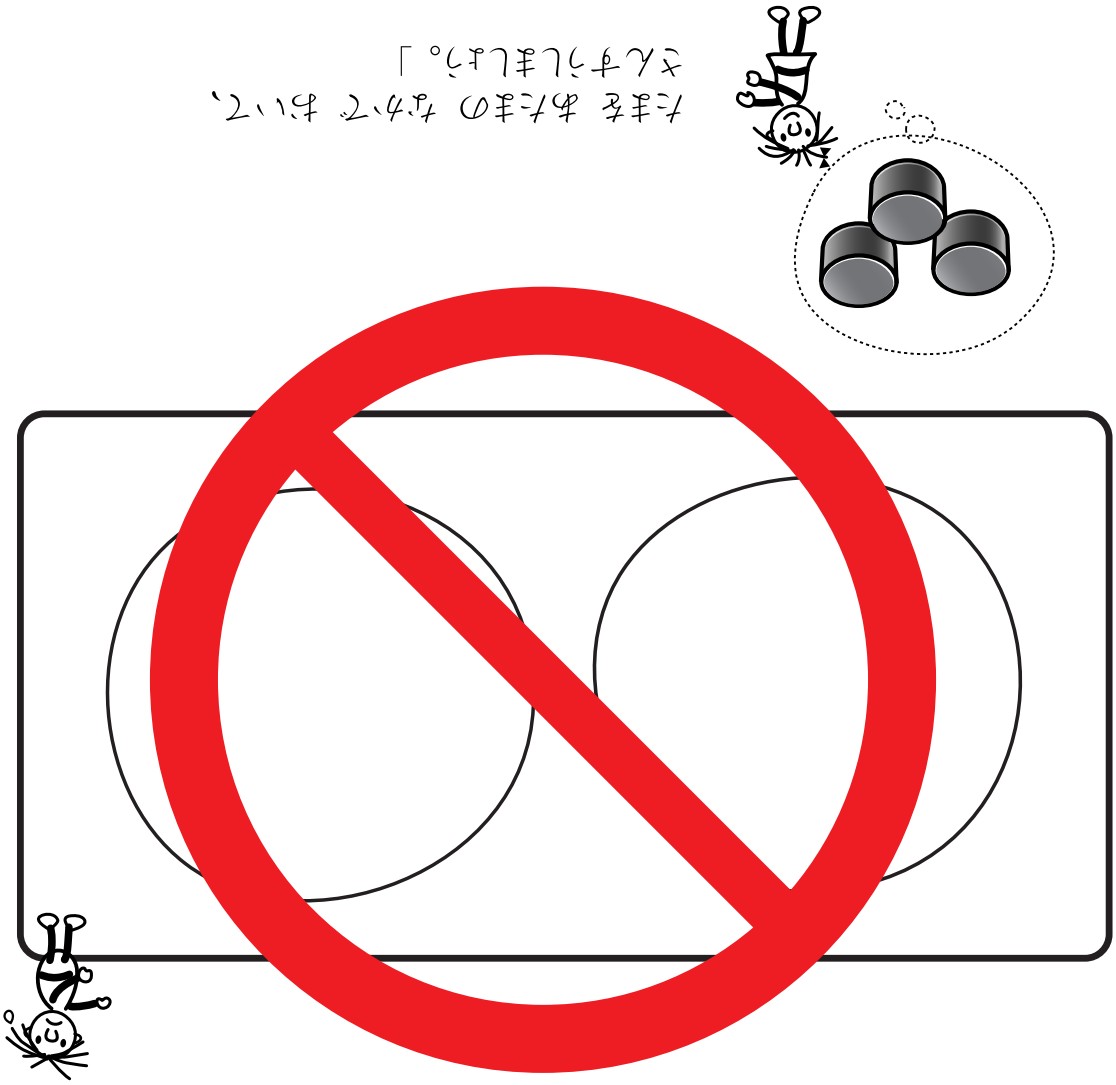

「玉を頭の中でおいて、算数しましょう。」

① あなたが小人カードを2枚もっているとき、お兄ちゃんから1枚もらうと、あなたのカードは何枚になりますか。 [ ]

② 赤いりんごが2こあります。青いりんごが2こあります。りんごは全部で何こありますか。 [ ]

③ 砂場で子どもが3人あそんでいました。そこへまた2人あそびに来ました。砂場に入る子どもは何人になりましたか。 [ ]

© Adeamland

1)「今度は玉置きの盤が使えない。だからアタマの中で置いて考えよう」と指示。
2)問題文を読み伝え、口頭で答えさせる。玉を想像して答える。
3)検査ではないので、分かって正答できるまで試行する。

a)暗算での5までの加算。
b)ふつう、手の指を動員することが多い。指も悪くはないが、ここでは玉置き盤、すなわち玉を数表象としたベン図での操作がシェマイメージとして働くことを促したい。

特定用具:不要

Date: